

# 宮城県知事選挙 選挙公報掲載文原稿用紙

候補者氏名	連絡場所
伊藤修人	伊具郡丸森町田町南 1-2 電話 090-2790-9032

受理年月日	令和 年 月 日
受理番号	No.

## 宮城を 次世代へ

### 〈誰一人取り残さない〉

これは、SDGs 2030 アジェンダに掲げられた目標です。地方に住む方、生活に困難を抱えた方、お年寄り、子ども・・・、相対的に弱い立場に置かれた方に寄り添い、その意見を政策に反映させることが政治哲学を学んだ私の使命だと考えています。今の「効率化」を追求する社会は果たして持続可能でしょうか？「(自分の利益のために)頑張る人」だけが報われる社会はもう終わりにしましょう。弱い立場に置かれたひと、普通に生活するひと、他人の幸福を願い頑張るひと・・・。全てのひとが幸福な社会を持続可能な社会を創るため、私はあらゆる差別と格差の是正を訴えつづけます。

#### 誰一人取り残さない社会の実現

- 県民の生活をしっかりと支える強い行政
- 格差を容認しない、過度な競争を強くない新しい経済観の普及
- 市町村やNPO等と連携し福祉を必要とする方を取りこぼさない体制づくり

#### 分断を煽らない政治

- すべての県民のための政治
- お互いに尊重し、建設的な政策形成ができる環境づくり
- 『差別』『排除』『不平等』を許さず、『寛容』『平等』『公正』な社会の実現

#### 安定した第一次産業

- 安定した農業生産体制を目指し、法人や集団営農を推進
- 肥料・生産資材の国産化、養殖漁業の推進、持続可能な第一次産業の実現
- 県産木材を建材・エネルギー源として積極的に活用、カーボンニュートラルの達成

#### 持続可能な社会の達成

- 結婚の希望が叶う社会の実現
- 子供を3人産み育てるのに十分な賃金と職場
- 若者に魅力的な働く場の創設
- 持続可能な再生可能エネルギーの推進と適切な管理体制の構築

#### 賃金の上がる経済構造

- 賃上げを行う企業にトップランナー式で減税
- 行政が積極的な賃上げを主導

#### 地域間格差の是正

- 仙台一極集中の是正
- ゆとりある都市と活気ある農山漁村とのシームレスな連結
- 自動運転の研究推進と公共交通機関への積極導入
- ドローン、IoT、VR等を活用し医療や学習、生活環境を地方部でも保障

- 平成4年7月16日生まれ ● 岩手県宮古市出身(結婚を機に丸森町に移住)
- 出身校 国立一関工業高等専門学校機械工学科、岩手県立大学大学院総合政策研究科、東北大学法学部公共政策大学院
- 資格等 修士(学術)、公共政策修士、防災士、講道館柔道三段
- 職歴 宮古市役所(防災、水道、国土調査)、東北大学災害科学国際研究所、角田市役所(市民相談、農政)

連絡先 shuto.ito25@gmail.com



無所属  
伊藤修人  
いとうしゅんと